

PCフォーラム

JA水郷つくばパソコン研究会会報

2022年9月号

編集・発行 JA水郷つくばパソコン研究会

事務局：JA水郷つくば 営農部営農企画課

住所：土浦市田中1-1-4 電話：823-7001

ホームページ <https://www.dappe.com/>

ブログ <http://dappe.chicappa.jp/japc/>

メールアドレス japc2@dappe.com

FACEBOOK JA水郷つくばパソコン研究会

Instagram #JA水郷つくばパソコン研究会



定例会予定 学習のテーマ: パソコン簿記、エクセル、スマホ、SNS

◆9月6日、13日 WEB 20日定例会、農業簿記など

26日 PCフォーラム発行、農業簿記講座など

◆10月4日 WEB、11日定例会、スマホなど 18日 WEB、

25日 PCフォーラム発行、農業簿記講座など

※定例会予定は変更になる場合があります。HP、SNS等をご覧ください。

研究会からのお知らせ



皆さん、最近過ごしやすい日が続くようになりましたね。いよいよ稲刈りやレンコン堀りが本格化したり忙しい季節を迎えます。お体に気を付けて仕事頑張ってください。

これからの季節台風が心配ですが今年はどうでしょうか。今までも全国各地で豪雨の被害が取りざたされていますが、台風は年々大型化しているといわれます。作物への被害がないことを祈ります。今月の特集、災害情報を見るでは狩野さんが原稿を書いてくれましたのでどうぞお読みください。なお、PCフォーラムはPDF化してWEBでも読めるようにホームページにアップしています。そちらでさかのぼっても読めますのでご利用ください。



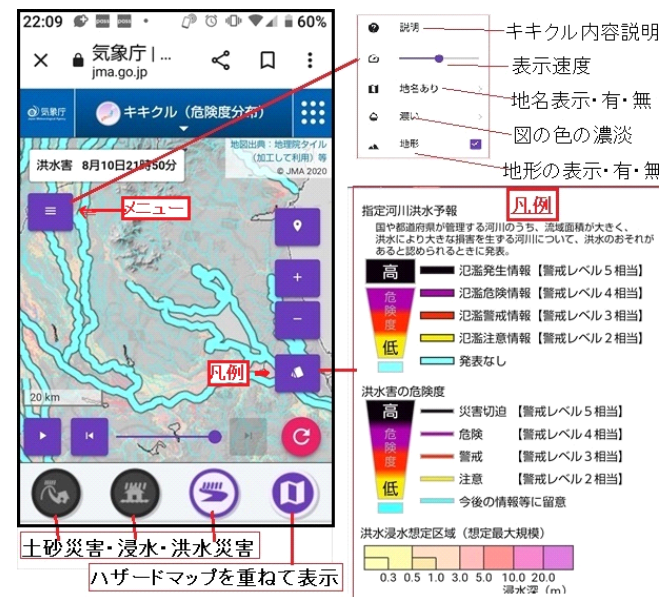
今月の特集・・・災害情報を見る

台風の季節となりましたが、台風でなくても年々災害の規模も大きく全国で頻発するようになって来ました。そんな中で災害情報をいち早く知らせる手段が考案されました。「キキクル」は、気象庁が運用しているリアルタイムで大雨による災害発生危険度を確認できるサービスです。「キキクル」の名称は一般公募されて「危機が来る」を元に、分かりやすく覚えやすいというので決定されました。その選考には気象予報士で人気のある天達武史さんや井田寛子さんも参加しました。

「キキクル」は全国各地で過去に発生した大雨による洪水、低地の浸水、土砂災害を詳細に調査して災害発生危険度の基準を作り、この雨では危険度が「どこで」「どのレベルで」迫っているかを地図上に表示します。パソコンとスマホどちらでも見ることが出来ます。パソコンのほうが画面が広いので見やすいでしょうが、もしも避難などで移動することになった場合はスマホのほうが便利でしょう。スマホの画面を中心に

「キキクル」の見方はGoogleやYahooなどの検索サイトでカタカナ文字で「キキクル」と検索して、気象庁の公式サイトを開きます。(PCも同様です)「キキクル」表示内容(下図は洪水災害とハザードマップを重ねて表示を選択)地図の拡大縮小⇒画面右にある「+」「-」を押すと、地図を拡大・縮小できます。地図の移動⇒上下左右にスワイプすれば地図を移動できます。地図の中のメニュー[三]の内容です。「説明」⇒キキクルの内容説明、キキクルの一通りの使い方説明が書いてあります。「表示速度」⇒地図の気象状況変化の表示速度の速さを設定する。「地名表示」の有無設定。表示する図の「色の濃淡」を決めます。「地形」を表示するかどうかを設定します。

凡例の内容
水色 警戒レベル① 今後の気象情報に注意する。



- 黄色 // ② 注意情報。避難する際の行動確認をする。
- 赤色 // ③ 高齢者は危険な場所からの避難開始。
- 紫色 // ④ 危険な場所から全員避難。
- 黒色 // ⑤ 命の危険。直ちに身の安全を確保する。

気象庁が発表する「キキクル」で大雨や洪水の危険度が急に上がった時、避難の遅れがないように情報発信が強化されスマホにプッシュ型の通知が来るようになりました。気象庁の協力のもとで次の5社が事業展開しています。

協力事業者紹介




- ① アールシーソリューション株式会社 ② 特務機関NERV 防災
現在のところiPhoneのみ
- ③ 株式会社島津ビジネスシステムズ
- ④ 日本気象株式会社 ⑤ ヤフージャパン

各社ともアプリをダウンロードして地域を指定します。指定した地域で異常があった時、プッシュ通知やメールで知らせてくれるようになっています。「キキクル」のプッシュ通知は無料で利用できますが、各社独自のアラートメールサービスを持っていて地震や津波まで含むコースは有料となっています。


逃げなきやコール


こちらは国土交通省が推進している避難システムです。離れた所に住む高齢者等に危険が迫った場合、家族が直接電話をかけて避難を呼びかける取り組みです。まず子らが「逃げなきやコール」事業者へ自身と高齢家族の地域を登録します。登録した高齢家族の地域で災害危険度が高まると災害情報が子のもとへプッシュ通知されて、子らが高齢家族へ直接電話をかけて避難を促すという手順です。以前の災害で防災無線等を聞いて避難するよりも家族からの電話で避難したほうが多かったとの調査結果から始まったもので

す。無料で利用できます。参加メンバーはNHK(NHK防災アプリ)、ヤフー(Yahoo!防災速報アプリ)、KDDI(株)、NTTドコモの4社です。


 NHK(NHK防災アプリ)
最新のニュースやニュース速報。地震・津波の情報、特別警報や気象警報、避難情報、熱中症情報など10以上の項目を通知します。これらの情報は設定地域に応じて通知します。位置情報に応じたプッシュ通知もあります。

- ① NEWS ささまざまなニュースやニュース速報 ②WEATHER 気になる天気予報をチェック ③DATA MAP 災害・気象情報を地図で確認 ④DISASTER 各地の災害情報や避難情報 ⑤LIVE 放送同時提供やライブカメラ ⑥ TABLET ニュースや災害情報をタブレットの大画面で。

 ヤフー(株) ヤフーの防災アプリ「防災速報」を使います。
① 防災情報通知 ささまざまな防災情報を迅速にプッシュ通知早め早めの行動判断をサポートします。②災害マップ ユーザー同士で状況を共有できて、どんな災害がどこまで迫っているかがわかります。③防災手帳 防災で一番大切な普段の備えから災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載。

 KDDI(株)
アプリ 左側の+メッセージ(プラスメッセージ)で右側の「au災害対策」へ登録して使います。

「au災害対策」でできること。①登録した地域の緊急速報メール情報が届く。②全国の緊急速報メールの履歴を確認可能。③各種災害情報の確認などができる(地震、津波、火山、台風、特別警報・注意報など)。

 NTTドコモ
アプリ「災害用キット」を使います。「災害用キット」は、「災害用伝言板」「緊急速報エリアメール」「どこでも災害・避難情報」「復旧エリアマップ」を利用するための、スマートフォン、タブレット専用のアプリです。(文:狩野)



宮崎さん Facebookより



小林 今日の雲 Facebookより

■編集後記



今月の特集記事はいかがでしたか？
気象情報は農業にとって大事な情報です。スマホで雨雲レーダーや最新のウェザー情報を確認できる時代になったということも素晴らしいですね。PCフォーラムWEB版ではページ制限がないので追加ページもあるのでお楽しみください。（小林）